

# 岐阜新聞真学塾

出題 蟻雪ゼミナール

安井校・倉藤秀昭

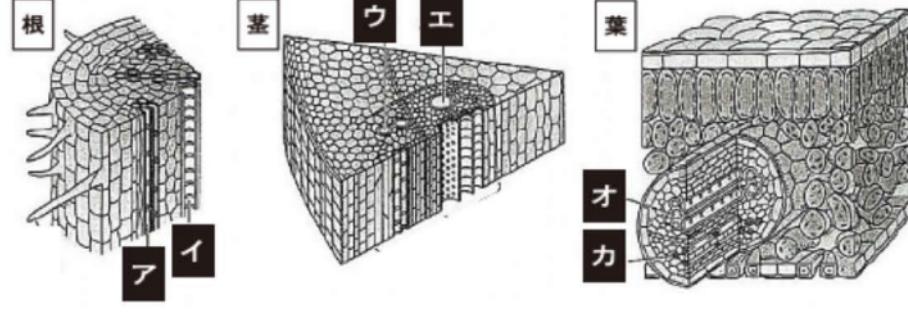


毎日頑張っている皆さんに、活力を与えるような記事を書いていきます。

## 問題【理科】

植物に関する以下の問い合わせに答えなさい。

- (1) 根、茎、葉で、水や水にとけた養分が通る部分を何と言いますか。
- (2) 根、茎、葉で、葉で作られた養分が運ばれる部分を何と言いますか。
- (3) (1) と (2) を合わせた束になった名前を答えなさい。
- (4) 下図の根、茎、葉の、ア～カから (1) をそれぞれ1つずつ選びなさい。



## 豆知識 雑学コラム

### 水の通り道は内側

今日は植物の体について覚えましょう。植物には維管束という、根、茎、葉まで通っている管があり、人間でいう血管のような働きをしています。その維管束は、水や水にとけた養分が通る道管と、葉で作られた養分が通る師管の2種類からできています。「まとめちゃイカンそく（維管束）！」と覚えてみてください。

断面図の問題で出題されることが多いのですが、茎のどれが道管か分かりますか？ 維管束の内側にあるのが道管ですから、「ウチ（内）の水道管」と覚えましょう。では、葉の断面図はどうでしょう。葉は内外ではなく、上下になっているのでゴロ合わせ使えないじゃん！ と思いましたか？ ではここで先程のゴロ合わせをパワーアップさせます。「母上（葉は上）！ ウチの水道管太い！」です。葉の表（上）側に道管があり、さらに根、茎、葉、すべての器官で、師管より道管のほうが太いことから判断ができます。

ところで、道管と師管のうち、どちらがより大切ですか？ と聞かれたらどう答えますか？ もちろんどちらも大切ですが、あえてどちらか…と言えば、私は道管と答えます。なぜなら師管を通る養分は、光合成によりできるからです。光合成とは、二酸化炭素 + 水 + 光エネルギー → 養分（デンプンなど）+ 酸素 をつくる働きです。したがって水がないと光合成で養分ができません。水は養分より大切ということが分かりますね。よって水の通り道を内側で守るというイメージを持ってください。

## 【解答】

(3) 道管 (4) レンガ、エバネ

(1) 師管 (2) 雨樋